

令和 4年 1月24日



東かがわ市議会議長

井上 弘志 様

東かがわ市議会議員
(会派 個人 その他)

氏 名 小松 千樹



行政視察等報告書

1	日 時	令和4年1月11日 (火) ~令和4年1月13日 (木)	
2	参加者	朝川 弘規 田中 久司 小松 千樹	工藤 潔香 渡辺 堅次 山口 大輔
3	研修目的等	内 容	研修場所
		①定住促進と子育て支援について	大分県豊後高田市議会
		②昭和の町づくりによる活性化について	〃
		③ICT利活用教育について	佐賀県武雄市
4	研修・調査内容	別紙参照	
	研修成果	<ul style="list-style-type: none"> ・豊後高田市における移住・定住・子育てについて、担当職員から説明を受けた。同市は平成17年3月31日合併、移住・定住・子育て支援対策を行ってきており、10年連続「住みたい田舎」ベスト3となっている。 ・豊後高田市における「昭和の町づくり」施策について、担当職員から説明を受けた。 ・武雄市におけるICT利活用教育等について担当職員から説明を受けた。 	
5		(感想・今後の取り組み等) 豊後高田市の移住・定住・子育て支援は総合的な支援を実施している。企業誘致や住宅支援に特色があり、「昭和の町づくり」は地域住民の協力体制に特色があり大変参考となった。今後、当市の子育て支援の在り方、観光について検討していきたい。	
6	費 用	¥ 8 1, 3 8 0 - /	

※領収書(交通費・宿泊費の明細が分かるもの)、研修資料を添付してください。

豊後高田市

令和3年12月末現在、人口22,294人、高齢化率=38.2%

「住みたい田舎」10年連続ベスト3



人口の推移：令和2年人口の減少率最低

転入者数と転出者数の推移：令和2年度110人の社会増 理由：移住施策の展開

分析：年齢階層別の人口増減（流出入）率 20歳前（大学進学、就職等による流出）を除いて、広い世代で流入超過を実現、移住による社会増の効果あり

➤ 空き家バンク事業、H18年度～

■ 空き家バンク利用登録者の就労状況：会社員（工業団地）49%、自営業13%、農業8%

■ “ ” “ ” 移住状況：年代別では子育て世代が多い
：移住元では県内、九州内、関西、関東の順

➤ 子育て支援事業、H30年度～ 全国トップレベル

- 幼稚園、保育園、小学校、中学校の給食費 無料
- 高校生までの医療費 無料
- 子育て支援施設 お子さんの一時預かり 市内4か所
- 市内保育園保育料、幼稚園授業料 無料
- 子育て応援誕生祝金最大100万円
- 市内全小中学校タブレット端末整備
- 妊産婦医療費の無料

➤ 教育支援

■ 「学びの21世紀塾」無料の市営塾

1. 土曜日講座
2. 寺子屋放課後児童クラブ講座
3. 放課後寺子屋講座
4. 水曜日講座
5. 夏季・冬季特別講座
6. ステップアップ講座
7. テレビ寺子屋講座

■ 学習しやすい環境づくり

1. 全小中学校一タブレット端末整備

2. 全子育て・教育施設に冷暖房完備

- 定住促進無償宅地
- 田舎暮らし体験（お試し居住）
- 起業支援
- アグリチャレンジスクール（新規就農コース）
- テレワーク環境：市内全域光インターネット対応

豊後高田市

もう1つの魅力：昭和の町

- 商店街 中心市街地の活性化事業
 - 犬と猫しか歩かない悲劇の商店街～年間40万人が訪れるまちづくり 奇跡の復活劇
 - 誇るべき町の個性をこの町にしかない町づくりの旗じるしに
 - 商店街が元気だった最後の時代－昭和30年代を復活 昭和というテーマを観光の目玉とする
 1. 昭和の建築の再生
 2. 昭和の歴史の再生
 3. 昭和の商品の再生
 4. 昭和の商人の再生
- 昭和の町の拠点
 1. 「昭和ロマン蔵」
 2. 駄菓子屋の夢博物館
 3. 昭和の絵本美術館
 4. 旬彩 南蔵（食事処）平成18年4月～
 5. 昭和の夢町3丁目館 平成19年4月～
 6. ボンネットバス復活 平成21年7月～
 7. 昭和の路地裏迷路 平成29年1月～

武雄市

令和3年5月1日現在、人口48,365人

小学校11校、分校3校 児童数2,684名

中学校5校、生徒数1,266名

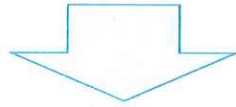
▶ 武雄市教育大綱 4つの指針

1. 地域社会と人づくり
2. こどもにやさしいまちづくり
3. 夢の実現と生き抜く力
4. 健康で充実した生活

これまでの日本型学校教育では、経済格差や教育機会の差を背景に学力差があることが指摘されており、正解の暗記の比重が大きくなり、自ら考え抜く力が不十分であった。

「みんなと同じように」を過度に要求し「同調圧力」を感じる子供が増加していること。学校及び教師が担うべき業務の範囲が拡大していること。子供たちの多様化に対応できていないことなどの課題があった。

ICT 教育



▶ 未来を創る武雄の教育

1. 一人ひとりの個性に応じて学びます
2. あらゆる人を尊重し、共に考え・共に学びます
3. 持続可能な社会の創り手となる子供を育みます

2010年 : ipad 導入、ICT 指導員導入

2014年 : 電子黒板導入、WiFi 導入

2015年 : 全中学校で一人1台の環境

▶ オンライン授業 最初はオフラインでの学習から Google のプラットフォームを活用し、オンラインへ。

- オンライン集会
- オンライン交流
- 録画機能活用し反復学習

▶ 職員研修 ICT 推進教員